

# 第 2 章 様式

第 1 節 整備帳簿類等の書式

( 様式 3 - 1 - 1 )

## 被 害 状 況 報 告 書

( 一般被害状況 )

災害の種類												
災害の発生場所		会津若松市										
災害発生年月日		年		月		日		時				
報告の時限		日		時現在		発信時刻		時 分				
発信者						受信者						
発信担当者						受信担当者						
ア	り災総数	戸数(棟)		(棟)		セ	一部破損	戸数(棟)		(棟)		
イ		世帯数				ソ		世帯数				
ウ		人員				タ		人員				
エ	人的被害	死者		人		チ	床上浸水	戸数(棟)		(戸)		
オ		行方不明		人				戸数(棟)		(棟)		
カ		負傷	重傷		人			ツ	世帯数			
キ	軽傷		人		テ	人員						
ク	住家	全壊(焼)	戸数		(戸)		ト	床下浸水	戸数(棟)		(戸)	
ケ			(棟)		(棟)				(棟)		(棟)	
コ			世帯数				ナ		世帯数			
カ	住家	半壊(焼)	人員		人		ニ	人員				
サ			戸数	(戸)		又	非住家被害	全壊(焼)		棟		
シ				(棟)		ネ		半壊(焼)		棟		
ス	世帯数				ノ	被害総額		千円				
ス	人員		人		ハ	消防団出動人員		人				
応急措置・状況・その他												

( 様式 3 - 1 - 2 )

## 被害状況報告書

( 公衆衛生関係 )

災害の種類					
災害の発生場所		会津若松市 町			
災害発生年月日		年 月 日 時			
報告の時限		日	時 現在	発信時刻	時 分
発 信 者				受 信 者	
発信担当者				受信担当者	
ア	被害戸数	全 壊	戸		
イ		半 壊	戸		
ウ		床上浸水	戸		
エ		床下浸水	戸		
オ	り	災 人 口	人		
カ	赤痢患者発生数	真 性	人		
キ		擬 似	人		
ク		保 菌	人		
ケ		死 者	人		
区 分		単 位	数 量	被 害 額 ( 千 円 )	
コ	公衆衛生施設	上 水 道			
サ		簡 易 水 道			
シ		し尿浄化槽			
ス		塵芥処理場			
セ		隔 離 病 舎			
ソ					
タ		計			
応急措置状況その他					

# 被害状況報告書

(農林水産業関係)

災害の種類									
災害の発生場所		会津若松市 町							
災害発生年月日		年 月 日 時							
報告の期限		日 時現在				発信時刻		時 分	
発信者		受信者							
発信担当者		受信担当者							
区分		件 数				数 量		被害額(千円)	
ア イ ウ エ オ カ キ ク	農 業	田	流失埋没						
			冠 水						
		畑	流失埋没						
			冠 水						
		(再掲)	果樹園						
			桑園						
		小 計							
区分		流失埋没	土砂流出	冠 水	浸 水	そ の 他	計(ha)	被害額(千円)	
ケ コ サ シ ス セ ソ	農 作 物 等	主要食糧農産物							
		そ 菜 類							
		果 樹							
		葉 た ば こ							
		小 計							
区分		件 数				数 量		被害額(千円)	
タ チ ツ テ ト ナ ニ ヌ	畜 産								
		水 産 関 係	漁 船						
			漁 具						
			生 産 施 設						
			そ の 他 の 施 設						
水 産									
小 計									
ノ ハ ヒ フ ヘ	林 業 関 係	林 業							
		林 産 物							
		林 業 施 設							
		小 計							
ホ マ ミ ム	治 山 関 係	崩 落							
		地 す べ り							
		治 山 施 設							
小 計									
モ ヤ イ ユ エ ヨ ラ リ ル レ	農 業 用 施 設 関 係	溜 池							
		頭 首 工							
		水 路							
		堤 と う							
		道 路							
		橋 り よ う							
		揚 水 機							
小 計									
応急措置状況									
そ の 他									

( 様式 3 - 1 - 4 )

## 被害状況報告書

( 商工関係 )

災害の種類			
災害の発生場所	会津若松市 町		
災害発生年月日	年	月	日 時
報告の时限	日	時 現在	発信時刻 時 分
発信者		受信者	
発信担当者		受信担当者	
区 分	件 数	被 害 額 ( 千 円 )	
ア 鉱 業			
イ 工 業			
ウ 商 業			
エ			
オ 計			
応急措置・状況・その他			

( 様式 3 - 1 - 5 )

## 被害状況報告書

( 土木関係 )

災害の種類						
災害の発生場所	会津若松市 町					
災害発生年月日	年		月		日	
報告の時限	日		時 現在		時 分	
発信者			受信者			
発信担当者			受信担当者			
区分	県工事			市工事		計
	力所	被害額(千円)	力所	被害額(千円)	力所	被害額(千円)
ア	河川					
イ	砂防施設					
ウ	道路					
エ	橋りょう					
オ	公園施設					
カ	排水路					
キ						
ク						
ケ						
コ	計					
応急措置・状況・その他						

( 様式 3 - 1 - 6 )

## 被害状況報告書

( 教育関係 )

災害の種類			
災害の発生場所	会津若松市 町		
災害発生年月日	年	月	日 時
報告の时限	日 時現在	発信時刻	時 分
発信者		受信者	
発信担当者		受信担当者	
区分	単位	数量	被害額(千円)
ア 小学校			
イ 中学校			
ウ			
エ 小計			
オ 社会教育施設			
カ 社会体育施設			
キ			
ク 小計			
ケ 合計			
応急措置 ・ 状況 ・ その他			

( 様式 3 - 1 - 7 )

## 被害状況報告書

( その他 )

災害の種類				
災害の発生場所	会津若松市 町			
災害発生年月日	年	月	日	時
報告の時限	日	時現在	発信時刻	時 分
発信者		受信者		
発信担当者		受信担当者		
	区 分	単 位	数 量	被 害 額 ( 千 円 )
	ア			
	イ			
	ウ			
	エ			
	オ			
	カ			
	キ			
	ク			
	ケ			
応急措置 ・ 状況 ・ その他				

( 様式 3 - 1 - 8 )

## 救 助 実 施 記 録 日 計 票

救 助 実 施 記 録 日 計 票					
救 助 の 種 類	避	炊	水	救出	地区名
	修理	学	死 捜	死 処	
	障				責 任 者 氏 名 印
					地区責任者 氏 名 印
月 日 時 分					
_____					
員数 ( 世帯 )					
品目 ( 数量金額 )					
受 入 先					
払 出 先					
場 所					
方 法					
記 事					

( 様式 3 - 6 - 1 )

## 避 難 状 況

避 難 指 示					避 難			備考
月・日・時	地 区 ( 町内 )	世帯数	人員	避難予定 場 所	世帯数	人員	避難期間	

( 様式 3 - 6 - 2 )

## 避 難 所 収 容 者 名 簿

避難所

氏 名	住 所	性 別	年 齡 生年月日	世 帯 主 続 柄	世帯 人員	避 難 所 収 容 期 間	
						入 所 月 日	退 所 月 日

( 様式 3 - 6 - 3 )

## 避 難 所 収 容 台 帳

責任者認印	月 日	収容人員	物品使用状況		記 事	備考
			品 名	数量		
印	( 例 ) 9.20	100 人	ローソク	50 本	9.20 05 : 00 小学校講 堂を避難所とし が責任 者となる。 20 世帯 100 人を収容。	

( 様式 3 8 1 )

## 医療施設等の被災状況調書

調 査 年 月 日	平成 年 月 日 ( )
医 療 施 設 名 ( 病 院 名 )	
被 災 状 況	
入院患者の有無及び 転院必要患者の有無	入 院 患 者 名 うち転院必要患者 名
医療行為継続の可否	
被災者及び要医療者 の 来 訪 状 況	
そ の 他 連 絡 事 項	

( 様式 3 - 8 - 2 )

### 医療救護班活動編成表

救 護 班 名	期	自	月	日	時
		分			
	日	至	月	日	時
		分			
班 長 名	場				
	所				
	摘				
	要				
救 護 班 名	期	自	月	日	時
		分			
	日	至	月	日	時
		分			
班 長 名	場				
	所				
	摘				
	要				
救 護 班 名	期	自	月	日	時
		分			
	日	至	月	日	時
		分			
班 長 名	場				
	所				
	摘				
	要				

( 様式 3 - 8 - 3 )

## 医療救護活動報告書

平成 年 月 日 ( )		避難所等	
収容者数	人	医療救護班名	
処置人数	人	医師	人 ( 氏名 )
		看護師	人 ( 氏名 )
		事務員	人 ( 氏名 )
		連絡員	人 ( 氏名 )
うち重傷者数	人		
うち搬送者数	人		
搬送者氏名	病名	搬送先	
概況	最も多かった疾患名と人数		
	( 1 )	( 2 )	( 3 )
	( 人 )	( 人 )	( 人 )
連絡事項			



(様式3 - 8 - 5)

### 医療品等使用報告書

班名	救護所			
品名	規格	数量	薬価基準	
			単価	金額

(様式3 - 8 - 6)

### 助産台帳

分べん者			分べんの日時場所	助産 機関名	期 間	金 額 (円)	備考
住 所	氏 名	年 齢					
		(歳)			月 日から 月 日まで		
		(歳)			月 日から 月 日まで		
		(歳)			月 日から 月 日まで		

( 様式 3 - 9 - 1 )

## 飲料水供給記録簿

供給 年月日	供給地区	供給 水量 (ℓ)	対象 人員 (人)	給水用機械器具		所 有 者 (管理者)氏名	金額 (円)	備考
				名 称	数量			
	地区			20 ℓポリ容器				記録 事項 記入 のこと。
				給水車				
	地区			"				
				20 ℓポリ容器				

- (注): 1 「対象人員」欄の人員数は、概数で記入して差し支えない。  
2 給水用機械器具は借上費の有無の別を問わず記入するものとし、有償による場合のみ「金額」欄にその額を記入すること。

( 様式 3 - 9 - 2 )

## 給水用機械器具燃料及び浄水用薬品資材受払簿

品名	ガソリン	単位呼称	リットル			
年 月 日	摘 要		受	払	残	備 考
	石油店 給水車 タンク車					@
( 略 )						
	計					

- (注): 1 「摘要」欄に購入先または受入先及び払出を記入すること。  
2 「備考」欄に購入単価及び購入金額を記入すること。  
3 最終行欄に受、払、残の計及びそれぞれの金額を明らかにしておくこと。

( 様式 3 - 9 - 3 )

## 給水用機械器具修繕簿

給水用機械器具の名称	所有者 (管理者) 氏名	故障年月日	故障の概要	修繕年月日	修繕費 (円)	備考
給水車			町へ向う 途中フロント、 スプリング外			

(注):「故障の概要」欄には、故障の原因及び主な故障箇所を記入すること。

( 様式 3 - 9 - 4 )

## 炊 出 し 受 給 者 名 簿

会津若松市 炊出し場  
責任者 氏 名

世 帯 主 氏 名	家族数 (人)	給与内訳 (単位 人)												備 考	
		月 日			月 日			月 日			月 日				合 計
		朝	昼	夕	朝	昼	夕	朝	昼	夕	朝	昼	夕		
甲野 一郎	(例)6	6	6	6	6	6	6	6	6	6				5 4	
乙野 乙郎	(例)4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4		4 4	

( 様式 3 - 9 - 5 )

## 食 料 品 現 物 給 与 簿

給与年月日	給与人数	食数	給与物品内訳				受領者			備考			
			米	乾パン	缶詰	その他	住所	世帯主氏名	家族受領印		避難所		
	(人)	(食)	(kg)	(個)	(個)	( )	町 番地						

( 様式 3 - 9 - 6 )

## 食 品 受 払 簿

品 名	精米	単位呼称	Kg			
年 月 日	摘 要		受	払	残	金 額
	米穀配給所 炊出し所					@ 円
	米穀配給所 炊出し所					@ 円
	米穀配給所 炊出し所					@ 円
	米穀配給所 炊出し所					@ 円

( 様式 3 - 9 - 7 )

## 炊 出 し 用 物 品 借 用 簿

品 名	数 量	期 間	金 額	所有者( 管理者 ) 氏 名	使用炊出し所 の 名 称	備 考
釜		日間	( 無償 )( 円 )		炊出し所	組
食 器						ヶ組

( 様式 3 - 9 - 8 )

年 月 日 時現在 第 号

### 世帯構成員別被害状況

世帯構成員別 被害別	1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人世帯
全壊（焼）						
流 失						
半壊（焼）						
床上浸水						

7人世帯	8人世帯	9人世帯	10人世帯	10人以上世帯	計	小学校	中学校

(注)： 全壊（焼）、流失及び半壊（焼）、床上浸水別、大人、小人及び男女別%を報告のこと。

( 様式 3 - 9 - 9 )

## 救助物資購入（配分）計画表

市全壊流失世帯分      夏 季

（金額の単位 円）

世帯区分	1人世帯				2人世帯				3人世帯				計			備考
	数 量	世 帯 数	所 要 数	金 額	数 量	世 帯 数	所 要 数	金 額	数 量	世 帯 数	所 要 数	金 額	世 帯 数	所 要 数	金 額	
毛 布																
布 団																略
肌 着 ( 上下 )																
( 略 )																
計																

- (注): 1 本表は、全壊（焼）流失世帯分と半壊（焼）、床上浸水別世帯数に分けて作成する。
- 2 「品名」欄は寝具、被服、生活必需品の順に記入すること。
- 3 冬季は夏季よりも基準が上まわっている。

( 様式 3 - 9 - 1 0 )

## 救助物資給（貸）与及び受領簿

り災証明台帳番号 \_\_\_\_\_

住家被害程度区分	流 失	給与の基礎 となった世 帯構成員数	5 人（災害発生時世帯構成人数 6 人 のうち、死亡者 1 名）
			小学生 人 中学校 人

災害救助用物資として、下記内訳のとおり受領いたしました。

年 月 日

住 所

世帯主氏名

印

給与年月日	品 名	数 量	備 考	給与年月日	品 名	数 量	備 考
	毛 布 肌着上下 タ オ ル				ふ と ん 茶 わ ん 汁 わ ん		

(注): り災者の受領年月日は、その世帯に対し、最後に給与された物資の受領年月日とすること。

( 様式 3 - 9 - 1 1 )

### 救 助 物 資 割 当 簿

り災区分																	
り災 証明 台帳 番号	住 所	世 帯 主 氏 名	世 帯 員 数	内 訳					学 童		物 資 名						
				大 人		小 人		乳 幼 児	小	中							
				男	女	男	女										
	計																

( 様式 3 - 9 - 1 2 )

### 救 助 物 資 受 払 簿

品 名	毛 布	単 位 呼 称	枚				
年 月 日	摘 要		受	払	残	備 考	
	県 課より 出張所 ふとん 店					( @	円 )
	計 { 県調達分 市調達分					( @	円 )

- ( 注 ) : 1 「摘要」欄に購入先又は受払先及び払出し先を記入すること。  
 2 市においては最終行欄に県より受入分及び市調達分に受入残の計とそれぞれの金額を明らかにしておくこと。

( 様式 3 - 1 0 - 1 )

### 輸 送 記 録 簿

年月日	目的	輸送区間 ・ 距離 ( km )	使用車両 種類・台数 ( 台 )	輸送担当 者	金 額 ( 円 )	備 考

( 様式 3 - 1 0 - 2 )

### 燃 料 及 び 消 耗 品 受 払 簿

品 目		単 位 呼 称				
年 月 日	摘 要		受	払	残	備 考

( 様式 3 - 1 0 - 3 )

### 修 繕 費 支 払 簿

輸 送 年 月 日	目 的	故 障 年 月 日	故 障 場 所	故 障 車 両 等		故 障 の 概 要	修 繕 年 月 日	修 繕 費 ( 円 )
				名 称 番 号	所 有 者 氏 名			

( 様式 3 - 1 1 - 1 )

### 障害物除去該当者調

番号	り災証明番号	氏名	職業	住所	家族		被害程度	障害物所在地	備考	実施有無
					人員数	可働力者				

( 様式 3 - 1 1 - 2 )

### 障害物除去該当者選考調書

										り災証明台帳番号
地区名		対象者氏名		住所						
調査員調査項目	資産状況	動産	不動産	職業						
	り災の概要			家庭の概要						
地区(町)代表意見										
民生委員意見										
調査者総合意見										
要施行		有		無		調査員				

( 様式 3 - 1 1 - 3 )

### 障害物除去の実施状況記録簿

住家被害程度区分	住所	氏名	職業	家族数	除去を要すべき状態の概要	除去に要した期間	金額(円)	備考	
半壊					たい積量の高さ 約 立法米(坪) たい積場所居室、 炊事場、便所等			器具借上費	円
								人夫費	円
								輸送費	円
								その他	円
床上浸水					たい積量の高さ 約 立法米(坪) たい積場所居室、 炊事場、玄関			器具借上費	円
								人夫費	円
								輸送費	円
								その他	円

( 様式 3 - 1 1 - 4 )

### 捜索用機器・燃料受払簿

品名		単価呼称				
年月日	摘要		受	払	残	備考
						@ 円
						円
	所属					
	計		円 ( 円 ) ( )			

- (注): 1 「摘要」欄に購入先、または受入先及び払出先を記入すること。  
2 「備考」欄に購入単価及び購入金額を記入しておくこと。  
3 最終行欄に受、払、残及びそれぞれの金額を明らかにしておくこと。

( 様式 3 - 1 1 - 5 )

### 死体捜索状況記録簿

年月日	捜索地 区	捜索死体 (体)	捜索人員 (人)	捜索用機械器具			金額 (円)	備考
				名称	数量	所有者(管理者) 氏名		
				万能フォーク 担架				

- (注): 「捜索用機械器具」欄は、有無償の別を問わず記入するものとし、「金額」欄は有償による場合にのみ、その借上費を記入すること。

( 様式 3 - 1 1 - 6 )

## 死 体 処 理 台 帳

処理 年月 日	死亡 年月 日	死亡 原因	死体発 見の日 時及び 場所	死亡者		遺族		品名	数量 金額	死 体 一 時 保 存 の 場 所 及 び 保 存 の 期 間	費 用 ( 円 )	備 考
				住所 氏名	年 齢 ( 歳 )	住所 氏名	死 亡 者 と の 関 係					
										から まで  日間		

( 注 ) : 「 備 考 」 欄 は、火葬等の年月日を記入すること。

( 様式 3 - 1 1 - 7 )

## 埋 葬 台 帳

死 亡 年月日	死 亡 原因	埋 葬 年月日	死亡者		埋葬を行った者		埋 葬 費 ( 円 )				備 考	
			住所 氏名	年 齢 ( 歳 )	死亡者 との 関係	住所 氏名	棺、附属 品を含 む	埋葬又 は火葬 料	骨箱	計		
												埋葬費 円 支給遺族 氏名

( 注 ) : 仮火葬の場合についても作成すること。

( 様式 3 - 1 2 - 1 )

## 応急仮設住宅入居該当者調

番号	り災証明 台帳番号	氏 名	職業	住 所	家 族 人 員		生 活 程 度	摘 要
					人員数 (人)	左の内可働 者(人)		
1							上・中・下 保護世帯	
2								
3								

( 様式 3 - 1 2 - 2 )

## 応急仮設住宅該当対象者選定調書

( 住宅の応急修理施行 )

り 災 証 明 台 帳 番 号									
学区名		町 名		対象者住所		氏 名			
調 査 員 調 査 項 目	資 産 状 況	動 産 不 動 産			職 業				
	り 災 の 概 要				家 庭 の 概 要				
地区(町) 代表意見									
民生委員 意見									
調 査 員 総 合 意 見									
要 施 行	有	無	調 査 員	印					

( 様式 3 - 1 2 - 3 )

## 応急仮設住宅入居者台帳

応急仮設住宅番号	住 所	世 帯 主 氏 名	家族数 (人)	入居年月日	敷地区分	摘 要
1	(例)	甲山太郎			市有地	居室 坪増築許可
2	(例)	乙川次郎			市有地	公営住宅入居 現在空室
3	(例)	丙野三郎			県有地	

- (注): 1 「応急仮設住宅番号」欄は、応急仮設住宅に付した番号とし、なお、参考として設置場所を明らかにした簡単な図面を作成し、添付しておくこと。
- 2 「住所」欄は、り災前の住所を記入すること。
- 3 「家族数」欄は、入居時における世帯主を含めての人員数を記入すること。
- 4 「敷地区分」欄は、入居後における経過を明らかにしておくこと。例えば「平成 年 日公営住宅に入る。」「現在空室」、または「平成 年 月増築許可」等

( 様式 3 - 1 2 - 4 )

## 住宅応急修理記録簿

住所	世帯主氏名	職業	家族数 (人)	修理箇所概要	修理着工年月日	修理完成年月日	修理費	備考
(例) 町 番 号	会津一郎	小売商		屋根・壁・炊事場				
(例) 町 番 号	若松康之	無職		屋根・客室・便所				

( 様式 3 - 1 2 - 5 )

## 住宅応急修理該当者調

番号	り災 台帳 番号	氏 名	職業	住 所	家族人員		生活程度	被 害 程 度	修 理 予 定 箇 所	備考
					人員数 (人)	左の内 可働力者				
							上・中・下 被保護者			
							上・中・下 被保護者			
							上・中・下 被保護者			
							上・中・下 被保護者			

( 注 ) : 被害程度は、計画樹立に参考となるような事項を記載すること。

( 様式 3 - 1 3 - 1 )

### 救援物資割当簿 ( 学用品 )

り災区分				内 訳					小	中	物 資 名			
り災 台帳 番号	住 所	世帯主 氏 名	世帯 員数	大 人		小 人		乳幼児						
				男	女	男	女							
	計													

( 様式 3 - 1 3 - 2 )

### 救助物資受払簿 ( 学用品 )

品名	毛 布	単 位 呼 称	枚			
年 月 日	摘 要		受	払	残	備 考
	県 課より 出張所 ふとん店					
	計	県調達分 市調達分				

( 注 ): 1 「摘要」欄に購入先又は受払先及び払出し先を記入すること。

2 市においては、最終行欄に県より受払分及び市調達分に受払残の計とそれぞれの金額を明らかにしておくこと。

( 様式 3 - 1 3 - 3 )

## 学用品の給与状況書

学 校 名	学 年	児 童 (生徒) 氏 名	親 権 者 氏 名	給 与 月 日	給与品の内訳				実支出額 (円)	備 考
					教科書		その他学用品			
					国 語	算 数	鉛 筆	ノ ー ト		
計	小学校	(人)							(円)	
	中学校	(人)							(円)	

(注): 1 「給与月日」欄は、その児童(生徒)に対して最後に給与した給与年月日を記入すること。

2 「給与品の内訳」欄には、数量を記入すること。

( 様式 4 - 1 - 1 )

## り 災 証 明 台 帳

番号	受付・ 証明月日	住所・氏名	申請 件数	手数料 (円)	収入証紙 (帳付)	課長 印	担当 印	総務 課印

( 様式 4 - 1 - 2 )

## り 災 証 明 書

会津若松市長

様

申請住所

氏 名

印

り 災 日 時	
り 災 場 所	
り 災 物 件	
原 因 及 び 損 害 状 況	
確 認	職名 町内会 氏名 区長 印 印

上記のとおり相違ないことを証明する。

平成 年 月 日

会津若松市長

印

( 様式 5 - 1 - 1 )

福島県県民安全領域災害対策グループ 宛

( F A X 0 2 4 - 5 2 1 - 7 9 2 0 )

( 防災 F A X 8 1 - 1 1 - 2 0 0 - 7 8 3 0 )

( 内線 F A X 5 6 3 4 )

会津地方振興局県民環境部県民生活グループ

( F A X 0 2 4 - 2 9 - 5 5 2 0 )

( 防災 F A X 8 0 - 5 0 0 - 7 5 0 )

市町村名

( 送信者職・氏名 )

( 電話番号 )

## 自 衛 隊 派 遣 要 請 ( 第 報 )

1 災害の状況及び派遣を必要とする理由

2 派遣要請日時・期間

3 派遣を希望する地区及び活動内容

4 必要機材、人員

5 市町村の対応状況

6 連絡担当者

災害対策本部 職 氏名

( 電話番号 )

被災現場 職 氏名

( 携帯等電話番号 )

7 その他参考事項

\* 本票は、電話等で自衛隊に派遣要請する時に、同時に FAX して下さい。

( 送信票不要 )。

要請時点での判明している内容の記入で結構です。

詳細がわかり次第、第 2 報以下で随時報告願います。

## 第2節 整備帳簿類の回覧

各部各課において、部課長の指示命令判断と専決の適正化や他部班との連絡調整の円滑化及び課員業務の迅速な対応判断を期するため、整備帳簿類等の書類を作成したら、すみやかに所管内で回覧し、部課長の決裁を受けるものとする。

この回覧様式は、次のとおりでその事務決裁等については、会津若松市事務決裁規則に準ずるものとする。

### 回覧様式

部 長	企画副参事	課 長	グループリーダー	グループ員

(注)： 各班は、上記欄印を作成し、本書類の上部空欄に押印して、所管内で回覧することとする。